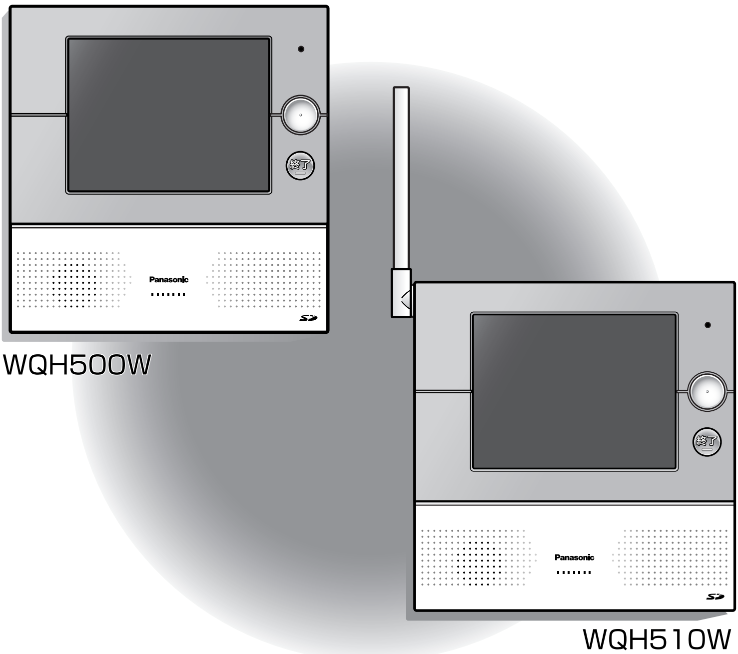
Panasonic

設定マニュアル

住まいるサポ[S型][W型] 3:5

品番 **WQH500W（親機）**

品番 **WQH510W（親機）（ワイヤレス機器接続型）**



■施工時に必要な設定です。必ず施工店様で設定を行ってください。

●正しくお使いいただくために必ずお読みください。
●設定後、必ず施主様にお渡しください。

■住宅用火災警報器を使用する場合

本冊子にしたがって設定終了後、取扱説明書の「火災警報器の点検のしかた（親機）」を参照して住宅用火災警報器が正常に動作することを確認してください。

もくじ

●必ず設定してください

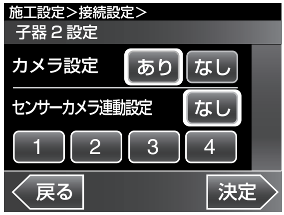
接続設定をする…

☞12～16ページ

●接続する子器のタイプを設定する



子器1



子器2・3（例:子器2）

●接点入力端子に機器を接続する場合の設定をする



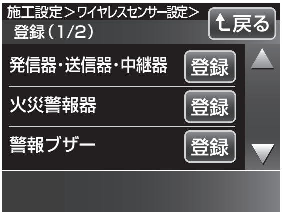
●電気錠操作器を接続する場合の設定をする



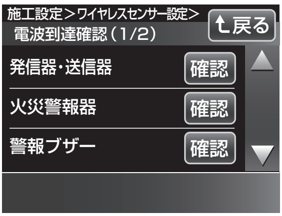
ワイヤレスセンサー設定をする（WQH510Wの場合）

☞17〜44ページ

●登録操作をする



●電波到達確認をする

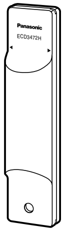


●ワイヤレスセンサー機器の準備

1. システム構成機器の確認

■発信器・送信器・中継器

玄関エリア用



小電力型ワイヤレスドアセンサー送信器
（受信器連動警報機能付）

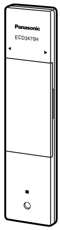
ドアの開閉を検知し、
電波を送信します。

ECD3472A・H（防雨形）
ECD3472AP・HP（防雨形）

窓1・窓2エリア用

小電力型ワイヤレス
窓センサー送信器
（受信器連動警報機能付）

窓、クレセント錠の開閉を検知し、
電波を送信します。
防沫形なので浴室の窓にも使えます。

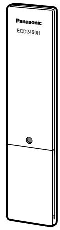


窓の開閉検知（クレセント錠検知）

ECD3470A・H（防沫形）
ECD3470AP・HP（防沫形）

小電力型ワイヤレス
窓ガラス破壊センサー送信器

窓ガラスが割れたことを検知し、
電波を送信します。
防沫形なので浴室の窓にも使えます。



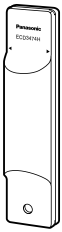
窓ガラスの破壊検知

ECD2490A・H（防沫形）
ECD2490AP・HP（防沫形）

敷地エリア用

小電力型ワイヤレス
門扉センサー送信器
（受信器連動警報機能付）

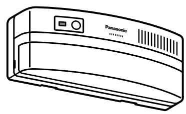
門扉の開閉を検知し、電波を
送信します。



門扉用

ECD3474A・H（防雨形）
ECD3474AP・HP（防雨形）

小電力型ワイヤレス
熱線センサー送信器
（屋側用）



建物付近の侵入者を検知し、
電波を送信します。

敷地用

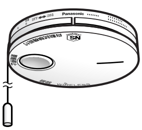
ECD3420A・H
ECD3420AP・HP

■火災警報器

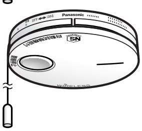
住宅用火災警報器
（ワイヤレス連動型）

住宅用火災警報器が作動
すると電波を送信します。

SH32717・
SH22417・
SH22717
連動親器（1台のみ）



（例）
SH32427・
SH32127
連動子器



※セット品（SH6902P）も
　あります。
※住まいるサポと組み合わせ
　る場合の台数

連動親器の品番	連動子器の台数
SH32717・ SH22717の場合	13台まで
SH22417の場合	6台まで

警戒セット・解除用

小電力型ワイヤレス警戒セット・
解除発信器（アンサーバック付）

遠隔操作で警戒セットや
解除ができます。

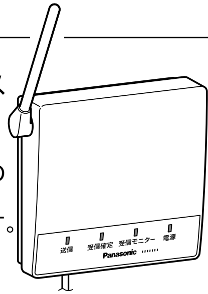


ECD3320
ECD3320P

中継器

小電力型ワイヤレス
中継器

発信器・送信器～
住まいるサポ親機間の
電波を中継し、電波の
到達距離を伸ばします。

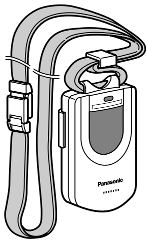


ECD3100

非常用

小電力型ワイヤレス
ペンダント発信器

ボタンが押されると、
電波を送信します。
首にかけられるタイプです。



ECD2305

小電力型ワイヤレス
壁掛発信器

ボタンが押されると、
電波を送信します。
壁に取り付けるタイプです。

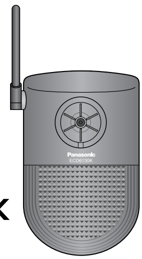


ECD2308

■警報ブザー

小電力型ワイヤレス
警報ランプ付ブザー受信器（屋側用）

住まいるサポ親機から送られる警報信号を
光と音で表示します。

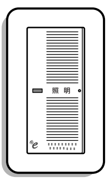


ECD6130K

■ワイヤレススイッチ・ワイヤレススイッチ用中継器

ワイヤレススイッチ

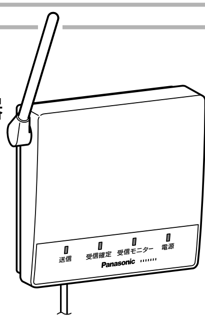
接続された照明を「いるふり照明」で自動点灯させたり、住まいるサポ親機でON/OFFできます。



WTE5203W

小電力型ワイヤレス中継器
（ワイヤレススイッチ用）

ワイヤレススイッチ～
住まいるサポ親機間の
電波を中継し、電波の
到達距離を伸ばします。



WQH9100

●ワイヤレスセンサー機器の準備（WQH510Wのみ）（つづき）

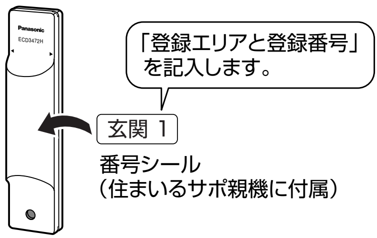
2. 発信器・送信器にシールを貼る

●エリア、用途ごとに分けて登録する順に並べて、番号シールを貼っておきます。

注
●登録番号は重複しないように1から順番に通し番号で記入してください。
●窓センサー送信器と窓ガラス破壊センサー送信器はエリアスイッチを設定してください。設定していないと、登録したいエリアに登録できません。
各商品に付属の説明書を参照してください。
●電池交換時や異常時の点検のために、各機器を登録したエリア、および登録番号を51・52ページの「登録設定シート」に記入してください。

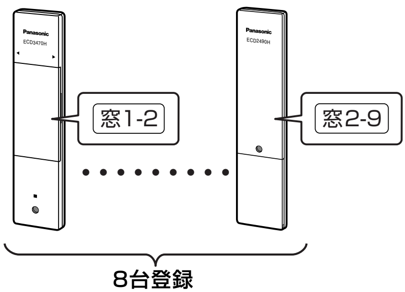
玄関エリア用

例



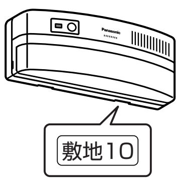
窓1・窓2エリア用

例



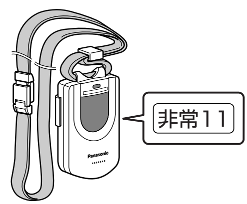
敷地エリア用

例



非常用

例

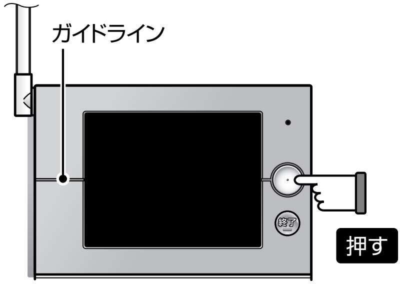


シールを貼った順に住まいるサポ親機の近くに並べておいてください。

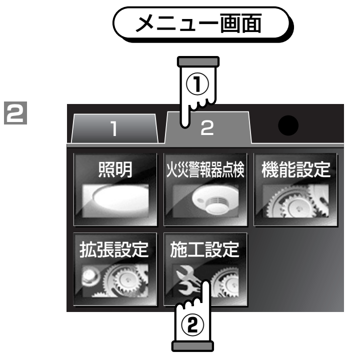
●施工設定を開始・終了するには

注 ●施工設定は、手順3で はい をタッチしてから20分以内に行ってください。
20分を超えると自動的に施工設定を終了します。

●ワイヤレススイッチを使用する場合は、連動する照明器具を接続し、ワイヤレススイッチのハンドルで点灯・消灯できる状態にしておいてください。正しい状態にしないと、ワイヤレススイッチは操作できません。
●施工設定中は子器から呼び出しがあっても住まいるサポ親機は動作しません。
●設定の途中で電源が切れると設定されませんので、最初からやり直してください。一度設定すれば停電になっても設定内容は消えません。

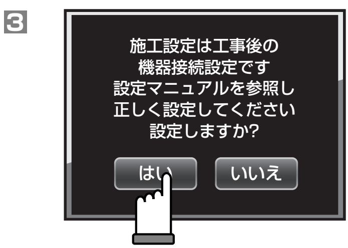


1 モニター画面とガイドラインが消えている状態で (ガイドボタン)を押す



2 2 をタッチして、施工設定 をタッチする

●接続している機器によってメニューの数(画面表示)が異なります。



3 はい をタッチする

注 左図と異なるメッセージが出た場合 ☞11ページ

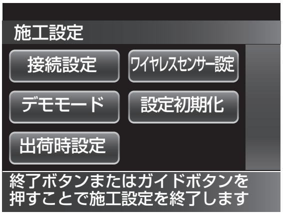
注 施工設定は はい をタッチしてから20分以内に行ってください。

▼次ページにつづく

●施工設定を開始・終了するには（つづき）

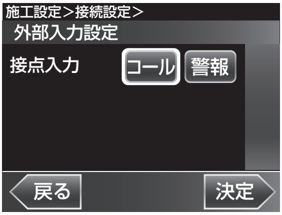
施工設定画面

4



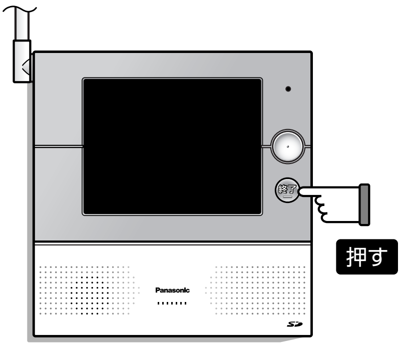
WQH510Wの場合

5



例：接続設定の場合

6



4 設定項目を選択してタッチする（右表参照）

5 設定項目を確定する

●各設定項目については、12ページ以降を参照してそれぞれ設定してください。

●各画面で［戻る］や［戻る］をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

●選択できない項目は、グレー表示になります。タッチすると「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。

6 （終了）を押す

●「施工設定を終了します 再起動します」が表示され、しばらくすると「使用中」が表示されます。（再起動中）

●ガイドボタンを押して施工設定を終了することもできます。

注 「使用中」が表示されているときは住まいるサポ親機の操作はできません。

住宅用火災警報器を使用する場合

設定終了後、取扱説明書の「火災警報器の点検のしかた（親機）」にしたがって、住宅用火災警報器が正常に動作することを確認してください。

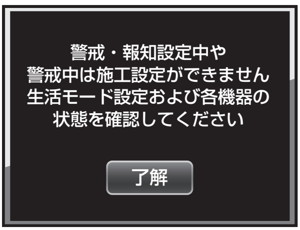
設定項目		設定内容	出荷時設定	ページ
接続設定	外部入力設定	接点入力端子に接続した機器のタイプを設定します。	コール	➡12ページ
	電気錠設定	電気錠を接続しているか接続していないかを設定します。	電気錠1：なし 電気錠2：なし	➡13ページ
	子器設定	接続された各子器のタイプを設定します。	警報表示設定(子器1)：なし カメラ設定(子器2・3)：あり センサーカメラ連動設定：なし	➡13～16ページ
ワイヤレスセンサー設定		ワイヤレスセキュリティシステムの登録を行います。(WQH510Wのみ)	―	➡17～44ページ
デモモード		店頭のデモ用のモードに設定します。	切	➡45ページ
設定初期化		出荷時設定に戻すときに操作します。(ワイヤレスセンサー登録は消去されません。)	―	➡46ページ
出荷時設定		出荷時状態に戻すときに操作します。(ワイヤレスセンサー登録も消去されます。)	―	➡47ページ

施工設定に入ろうとして下の画面が出た場合は…

工場出荷時状態では、生活モードが「在宅」以外に設定されていると、施工設定は行えません。

了解 をタッチして、生活モードを「在宅」に設定してください。

設定方法は取扱説明書の「在宅モードに設定する」を参照してください。



注

- 生活モードの詳細設定で在宅モードの防犯状態を変更した場合は、防犯状態を「非警戒」に設定したモードを選んでください。
- 警戒や報知設定中、および警報中やコール連絡中は施工設定は行えません。各機器の状態を確認してください。

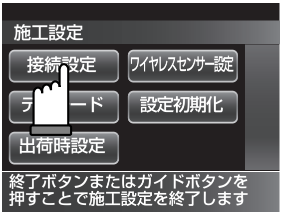
●接続設定

外部入力設定

●接点入力端子に接続した機器のタイプを設定します。

施工設定画面

2



WQH510Wの場合

3



1 施工設定画面を表示させる

☞ 9～10ページ

2 接続設定 をタッチする

3 接点入力タイプを選択してタッチする

接点入力端子に接続する機器	選　択
連絡（コール）用押釦	コール
住宅用火災警報器（移報接点付）	警　報 ※
ガス警報器（移報接点付）	
非常用押釦	
アラームユニット	

※：住まいるサポで表示できるのは「警報」のみです。
接続した機器で発生した警報を区別することはできません。

4 決定 をタッチする

●接点入力設定が確定し、電気錠設定画面に変わります。

電気錠設定

●電気錠を接続しているか接続していないかを設定します。

5



5 電気錠操作のあり/なしを選択してタッチする

●電気錠を2台接続する場合は、それぞれ設定してください。

注 「なし」に設定すると、住まいるサポからは電気錠操作ができません。

6 決定 をタッチする

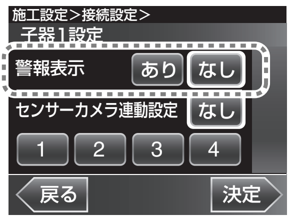
●電気錠設定が確定し、子器1設定画面に変わります。

子器設定

●接続された各子器のタイプを設定します。

注 接続されていない子器の設定画面は表示されません。

7



子器1

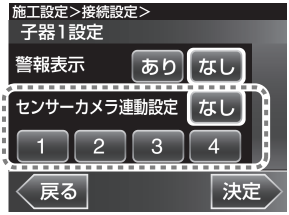
7 子器1 警報表示のあり/なしを選択してタッチする

注 「あり」に設定すると、警報時に子器から警報音が鳴り、子器の警報表示灯が赤色点滅します。

▼次ページにつづく

●接続設定（つづき）

8



この設定マニュアルでは、センサーライト付カメラ子器またはセンサー付カメラ子器のことを「センサーカメラ」と表記します。

8 連動させるセンサーカメラ番号を選択してタッチする

●センサーカメラ連動設定とは
☞16ページ

●連動させない場合は なし をタッチしてください。

●接続されていないセンサーカメラ番号はグレー表示され、タッチすると「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。

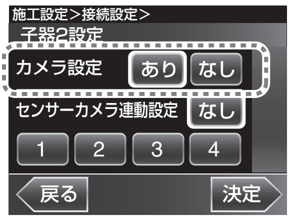
●連動させたセンサーカメラの映像が、子器呼出時に子画面表示されます。

9 決定 をタッチする

●子器1設定が確定し、子器2設定画面に変わります。（子器が複数ある場合）

●子器が1台しかない場合は、「設定が完了しました」が表示され、約5秒後に施工設定画面に変わります。

10



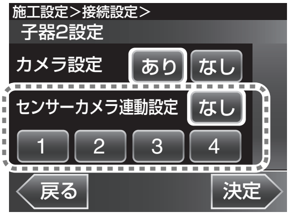
子器2･3（例:子器2）

10 子器2・3 カメラのあり/なしを選択してタッチする

カメラドアホン2・3端子に接続する機器	選　択
WQD852B/S/Y WQD862B/Y WQD827B WQD828B WQD872B/S/Y	カメラあり
WQD500A	カメラなし

注 設定が間違っていると、帰宅通知ができません。また、子器からの呼出中に再度呼び出しがあった場合に呼出音が鳴りません。

11



11 連動させるセンサーカメラ番号を選択してタッチする

●連動させない場合は なし をタッチしてください。
●接続されていないセンサーカメラ番号はグレー表示され、タッチすると「ピピピッ」とエラー音が鳴ります。
●連動させたセンサーカメラの映像が、子器呼出時に子画面表示されます。

12 決定 をタッチする

●子器2設定が確定し、子器3設定画面に変わります。（子器3がある場合）
●子器3がない場合は、「設定が完了しました」が表示され、約5秒後に施工設定画面に変わります。

13 子器3を接続している場合手順 10 ～ 12 をくり返す

● 決定 をタッチすると「設定が完了しました」が表示され、約5秒後に施工設定画面に変わります。

●接続設定（つづき）

センサーカメラ連動設定とは…

子器から呼び出しがあった場合に、常に設定したセンサーカメラの映像を住まいるサポ親機・副親機の画面に「子画面」として表示させることができます。

●「センサーカメラ連動設定」を「1～4」に設定すると、センサーカメラが検知しなくても、住まいるサポ親機・副親機の画面に設定した番号のセンサーカメラの映像が映し出されます。

●「センサーカメラ連動設定」を「なし」に設定すると、センサーカメラが検知した場合のみ、住まいるサポ親機・副親機の画面に検知したセンサーカメラの映像が映し出されます。



図は親機の場合

注

親画面と子画面の表示は入れ替えることもできます。

（取扱説明書の「応対中にセンサーカメラが動作すると」を参照）

●ワイヤレスセンサー設定・登録（WQH510Wのみ）

設定・登録の流れ

●設定・登録は、次のような流れに沿って行います。

1 準備をする ☞8ページ

●住まいるサポ親機の近くに登録する発信器・送信器を並べて、番号シールを貼ります。
●住まいるサポ親機の電源を入れます。

▼

2 発信器・送信器・中継器の登録 ☞20～25ページ

●エリアごとに発信器･送信器、警戒セット･解除発信器、中継器を順に登録します。

▼

3 住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）の登録 ☞26～27ページ

●住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）を登録します。

▼

4 警報ランプ付ブザー受信器の登録 ☞28～29ページ

●警報ランプ付ブザー受信器を登録します。

▼

5 ワイヤレススイッチ･中継器（ワイヤレススイッチ用）の登録 ☞30～32ページ

●ワイヤレススイッチ、中継器（ワイヤレススイッチ用）を登録します。

▼

6 電波到達確認 ☞33～36ページ

必ず実施してください。

●登録した各機器の電波が住まいるサポ親機に届くことを確認します。

▼

7 動作確認

●取扱説明書にしたがって、各機器が正常に動作するか確認します。

●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

発信器・送信器・中継器の登録

●ワイヤレスセキュリティシステムは警戒したい場所や使い方が異なる「エリア・用途」に分かれています。発信器・送信器を登録する際には下記のことに注意してください。

●複数個の発信器・送信器を1つのエリアに登録することができます。
右記の例：リビングの窓に取り付ける送信器3台はすべて同じエリアに登録します。
●すべてのエリアを使用する必要はありません。状況に応じてお使いください。

■登録できる発信器・送信器・中継器

エリア・用途	品　番	登録可能台数
玄関	ドアセンサー送信器(ECD3472A・H)(ECD3472AP・HP)	30台まで
窓1・窓2	窓センサー送信器(ECD3470A・H)(ECD3470AP・HP) 窓ガラス破壊センサー送信器(ECD2490A・H) (ECD2490AP・HP)	
敷地	門扉センサー送信器(ECD3474A・H)(ECD3474AP・HP) 熱線センサー送信器(ECD3420A・H)(ECD3420AP・HP)	
非常	ペンダント発信器(ECD2305) 壁掛発信器(ECD2308)	
警戒セット・解除用	警戒セット・解除発信器(ECD3320・ECD3320P)	7台まで
中継器	ワイヤレス中継器(ECD3100)	2台まで

注
●ECE品番の発信器・送信器は登録できません。
●各機器の周波数設定は住まいるサポ親機の周波数チャンネル(出荷時設定：CH1)に合わせてください。

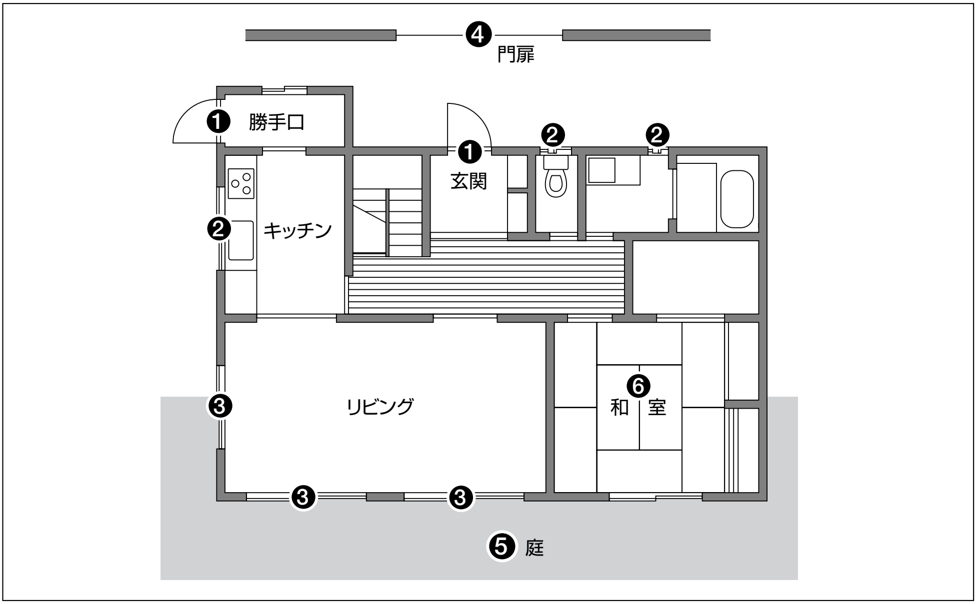
■各エリアの報知/警戒動作説明

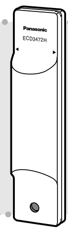
エリアよって、警戒セットまでの時間や防犯警報が鳴るまでの時間が異なります。

エリア	報知セット状態	警戒セット状態	
		警戒開始遅延時間 ※2	予備警報時間 ※3
玄関	即時報知	5分	1分または5分
窓1・窓2 ※1	即時報知	0分	0分
敷地	即時報知	5分	0分
非常 ※1	常時警戒・即時警報		

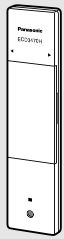
※1.住まいるサポ親機の生活モード設定(警戒／報知セット状態)に関係なく、窓ガラス破壊センサー送信器および非常用に登録した発信器が異常を検知すると、警報音が鳴ります。
※2.警戒セットをしてから防犯警戒状態に入るまでの時間。この間に敷地内から出てください。
※3.防犯異常信号を受信してから、防犯警報に移行するまでの時間。この時間内に警戒解除操作を行えば、防犯警報には移行しません。

■発信器・送信器の配置見取り図（例）

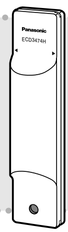




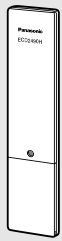
❶
玄関（勝手口）の警戒には…
ECD3472A・H
ECD3472AP・HP
ドアセンサー送信器
玄関



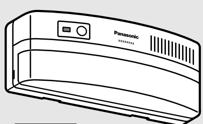
❷❸
窓の警戒には…
ECD3470A・H
ECD3470AP・HP
窓センサー送信器



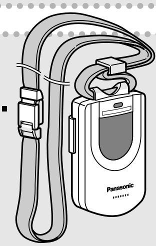
❹
門扉の警戒には…
ECD3474A・H
ECD3474AP・HP
門扉センサー送信器
敷地



❷❸
窓ガラスの破壊検知には…
ECD2490A・H
ECD2490AP・HP
窓ガラス破壊センサー送信器
窓1・窓2



❺
お庭の警戒には…
ECD3420A・H
ECD3420AP・HP
熱線センサー送信器
敷地



❻
非常時の連絡には…
ECD2305
ペンダント発信器
非常

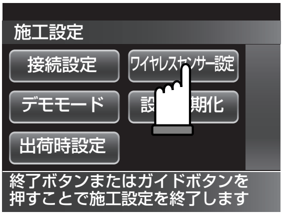
●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

発信器・送信器・中継器の登録手順

注 ●登録は住まいるサポ親機の近くで行ってください。
●発信器・送信器は住まいるサポ親機に登録する前に中継器に登録してください。
☞中継器の説明書

施工設定画面

1 施工設定画面を表示させる
☞9～10ページ

2


WQH510Wの場合

2 ワイヤレスセンサー設定 をタッチする

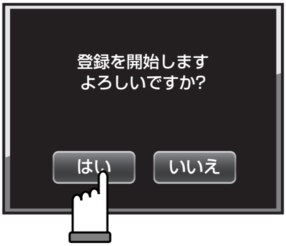
3


3 登録 をタッチする

4


4 発信器・送信器・中継器の 登録 をタッチする

5

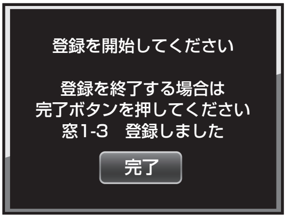


5 はい をタッチする

●「登録を開始してください 登録を終了する場合は完了ボタンを押してください」が表示されます。

注 登録操作は はい をタッチしてから10分以内に行ってください。

6



6 各エリア・用途ごとに番号シールの番号順（☞ 8ページ）に、発信器・送信器を動作させる ☞ 22〜23ページ

●登録されたエリア・用途名と登録番号が表示されます。

例）
エリア・用途名
窓1-3 登録しました
登録番号

注 ●各エリア・用途ごとに、番号シールの番号順に発信器・送信器を動作させないと、登録番号と番号シールの番号が一致しません。
●登録するすべての発信器・送信器・中継器を登録した後、完了 をタッチしてください。

▼ 次ページにつづく

●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

注 ●各発信器・送信器の電池の入れ方、はずし方などについては、商品に付属の説明書を参照してください。
●電波が混信して登録できなかったり、最大登録台数を超えて登録しようとした場合は、「登録に失敗しました」が表示されます。登録可能台数を確認して（☞18ページ）、可能台数を超えていない場合は、再度登録操作を行ってください。

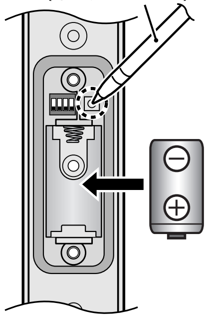
ドアセンサー送信器・門扉センサー送信器・窓ガラス破壊センサー送信器

①リチウム電池をはずす

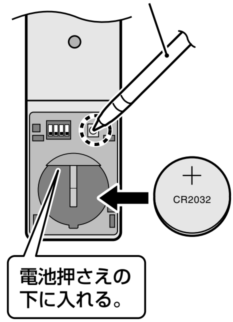
②登録送信ボタンを押しながらリチウム電池を入れ、そのまま登録送信ボタンを約3秒間押し続ける

登録すると、送信器から登録確認音「ピー」が約1秒間鳴ります。（窓ガラス破壊センサー送信器以外）

③住まいるサポ親機にエリア・用途名（玄関、窓1、窓2あるいは敷地）と登録番号が表示されるので、確認する



ドアセンサー送信器の場合



窓ガラス破壊センサー送信器の場合

窓センサー送信器

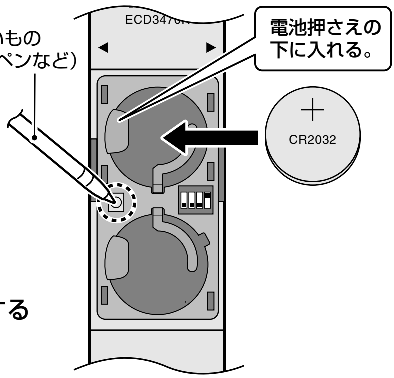
①リチウム電池を上下ともはずす

②登録送信ボタンを押しながら上側のリチウム電池を入れ、
（下側のリチウム電池ははずしたまま）
そのまま登録送信ボタンを約3秒間押し続ける

登録すると、送信器から登録確認音「ピー」が約1秒間鳴ります。

③住まいるサポ親機にエリア・用途名（窓1、窓2）と登録番号が表示されるので、確認する

④下側のリチウム電池を入れる

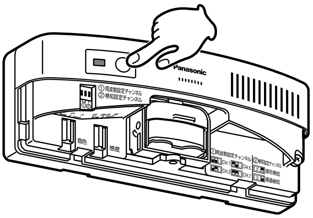


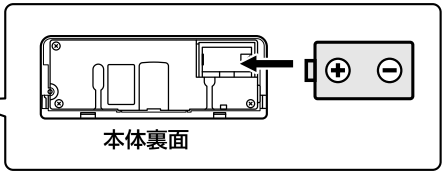
注 登録するエリアを間違えた場合、登録エリアを変更してください。
☞40ページ

熱線センサー送信器

①リチウム電池をはずす

②登録送信ボタンを押しながらリチウム電池を入れ、
そのまま登録送信ボタンを約3秒間
押し続ける





登録すると、送信器から登録確認音「ピー」が
約１秒間鳴ります。

③住まいるサポ親機にエリア・用途名（敷地）と登録番号が表示されるので、
確認する

④リチウム電池を再度、入れ直す

注
●登録完了した後は必ず電池を入れ直してください。正しく動作しません。
●電池を入れてから約30秒間は動作しません。

ペンダント発信器・壁掛発信器

①電池を入れて、押ボタンを押す



ペンダント発信器



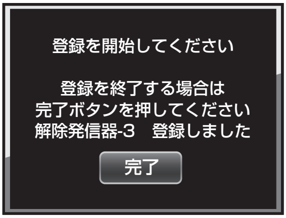
壁掛発信器

②住まいるサポ親機にエリア・用途名（非常）と登録番号が表示されるので、
確認する

▼ 次ページにつづく

●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

7



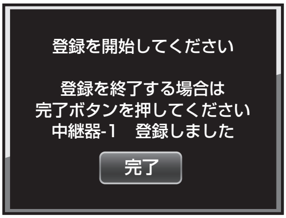
7 警戒セット・解除発信器を動作させる ☞次ページ

☞次ページ

●「解除発信器-○」（○は登録番号）が表示されます。

注 複数個登録した場合は、番号と所有者をシートに書き込んでください。☞53ページ

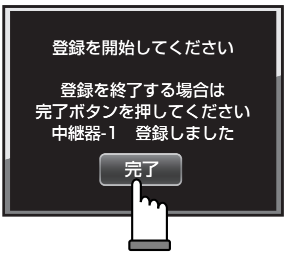
8



8 中継器を動作させる ☞次ページ

●「中継器-○」（○は登録番号）が表示されます。

9



9 すべての発信器・送信器・中継器の登録が終われば 完了 をタッチする

●手順 4 の画面に戻ります。

つづいて…

●住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）を登録する場合 ☞26ページ
●警報ランプ付ブザー受信器を登録する場合 ☞28ページ
●ワイヤレススイッチ・中継器（ワイヤレススイッチ用）を登録する場合 ☞ 30ページ

警戒セット・解除発信器



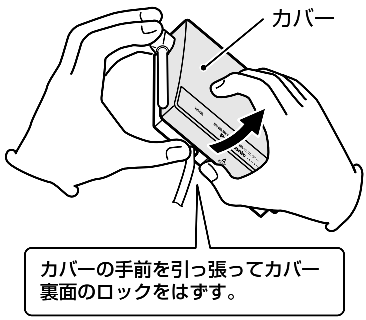
① リチウム電池をはずす

② 電源ボタンを押しながら
リチウム電池を入れ、そのまま
電源ボタンを約3秒間押し続ける

③ リチウム電池を再度、入れ直す

注 登録完了した後は必ず電池を
入れ直してください。
正しく動作しません。

中継器



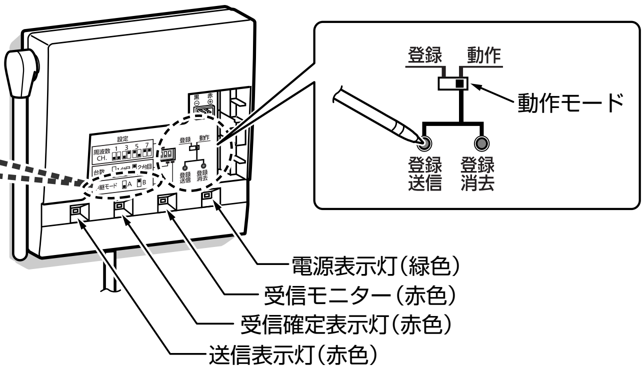
① カバーをはずす

② 動作モードにする

③ 登録送信ボタンを
3秒以上長押しする

登録されると、受信モニターと受信確定表示灯は点滅、送信表示灯は約2秒間点灯します。その後、電源表示灯が緑色点滅から点灯に変わります。

注
中継モードを
「▮B」に設定
してください。
☞ 中継器の
説明書



●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

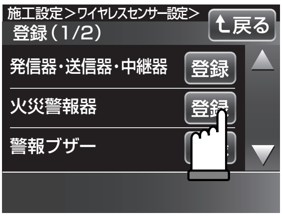
住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）の登録

品　番	登録可能台数
住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）（SH32717・SH22417・SH22717）	1 台

- ●住警器JV端子用端子に住宅用火災警報器を接続している場合は、ワイヤレス連動親器は登録できません。（住警器JV端子用端子に接続された住宅用火災警報器を自動認識するため。）
- ●接点入力端子に住宅用火災警報器を接続している場合は、その住宅用火災警報器に加えてもう1台ワイヤレス連動親器を登録できます。

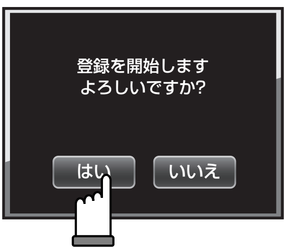
注
●登録は住まいるサポ親機の近くで行ってください。
●住まいるサポ親機に登録できるのはワイヤレス連動親器のみです。ワイヤレス連動子器は登録不要です。（ワイヤレス連動親器を登録すれば、ワイヤレス連動子器での火災や電池切れなども表示できます。）

1



1 火災警報器の 登録 をタッチする

2



2 はい をタッチする

●「登録を開始してください　登録を終了する場合は完了ボタンを押してください」が表示されます。

> **注** 登録操作は はい をタッチしてから10分以内に行ってください。

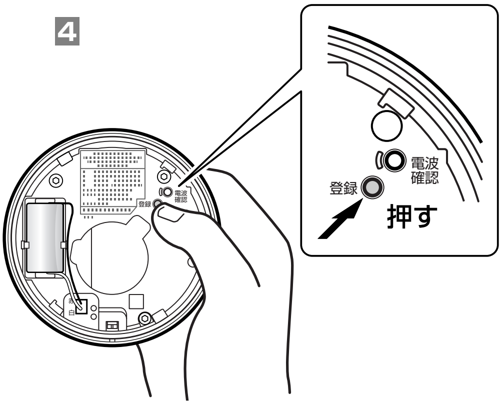
3



住宅用火災警報器
（ワイヤレス連動親器）

3 住宅用火災警報器の取付ベースをはずす

4



SH32717の場合

4 登録ボタンを押す

- 登録されると、住まいるサポ親機に「火災警報器　登録しました」が表示されます。
- 住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）からは「ピッ、登録しました。子器○台です。」（○：登録台数）が鳴ります。

SH22417・SH22717の場合

モード切替ボタンを1回（約0.5秒程度）押す

- 住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）から「ポン、登録モードです。」が鳴ります。
- 登録時に登録台数はお知らせできません。

5



5 完了 をタッチする

- 手順 1 の画面に戻ります。

つづいて…

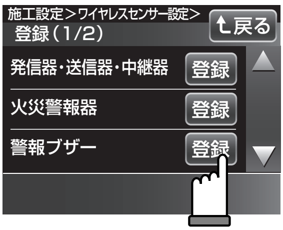
- 警報ランプ付ブザー受信器を登録する場合 ☞28ページ
- ワイヤレススイッチ・中継器（ワイヤレススイッチ用）を登録する場合 ☞30ページ

●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

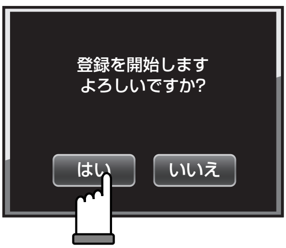
警報ランプ付ブザー受信器の登録

品　　番	登録可能台数
警報ランプ付ブザー受信器（ECD6130K）	登録台数制限なし

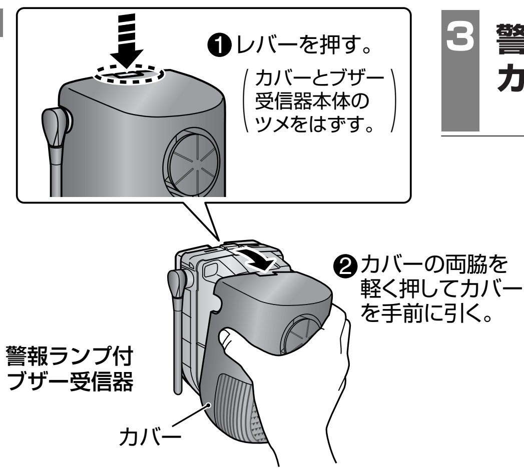
1



2



3



1 警報ブザーの 登録 をタッチする

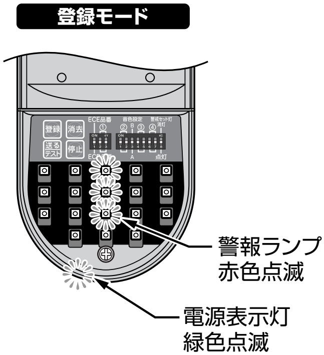
2 はい をタッチする

●「警報ランプ付ブザーを登録モードにしてください 登録の完了は警報ランプ付ブザーで確認してください」が表示されます。

注 登録操作は はい をタッチしてから10分以内に行ってください。

3 警報ランプ付ブザー受信器のカバーをはずす

4

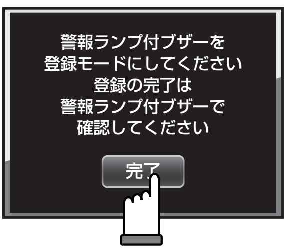


4 警報ランプ付ブザー受信器の電源を入れる

●警報ランプ付ブザー受信器が登録モードになります。
●警報ランプ付ブザー受信器で登録確定音「ピー」が鳴ったら登録完了です。

注 **警報ランプが消灯し、電源表示灯が点灯する場合は、すでに警報ランプ付ブザー受信器に発信器・送信器などが登録されています。警報ランプ付ブザー受信器の説明書にしたがい、発信器・送信器の登録を消去してください。消去すると、警報ランプ付ブザー受信器は登録モードになります。**

5



5 完了 をタッチする

●手順 1 の画面に戻ります。

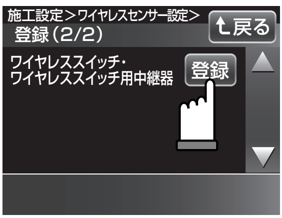
●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）

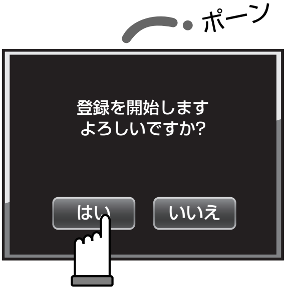
ワイヤレススイッチ・中継器（ワイヤレススイッチ用）の登録

品　　番	登録可能台数
ワイヤレススイッチ（WTE5203W）	登録台数制限なし
中継器（ワイヤレススイッチ）（WQH9100）	2台まで

注
●中継器の登録は住まいるサポ親機の近くで行ってください。
●中継器（ワイヤレススイッチ用）を先に登録してください。
●ワイヤレススイッチを使用する場合は、連動する照明器具を接続し、ワイヤレススイッチのハンドルで点灯・消灯できる状態にしておいてください。正しい状態にしないと、ワイヤレススイッチは操作できません。

1


2


3


1 ▽をタッチする

●登録（2/2）画面が表示されます。

2 ワイヤレススイッチ・ワイヤレススイッチ用中継器の 登録 をタッチする

3 はい をタッチする

●「ワイヤレススイッチおよび中継器を登録モードにしてください 登録の完了はワイヤレススイッチおよび中継器で確認してください」が表示されます。
●「ポーン」音が約5秒おきに鳴ります。

注
●登録操作は はい をタッチしてから10分以内に行ってください。
●中継器（ワイヤレススイッチ用）を登録しない場合は手順 7 （☞32ページ）に移ってください。

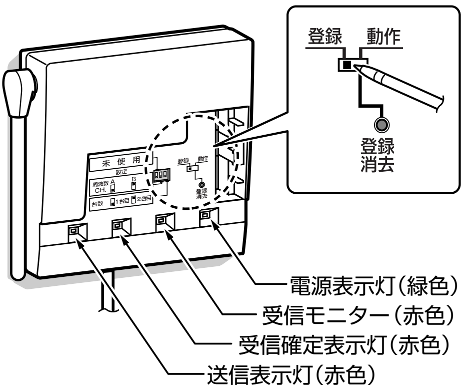
4



4 中継器(ワイヤレススイッチ用)を登録する場合

中継器のカバーをはずす

5

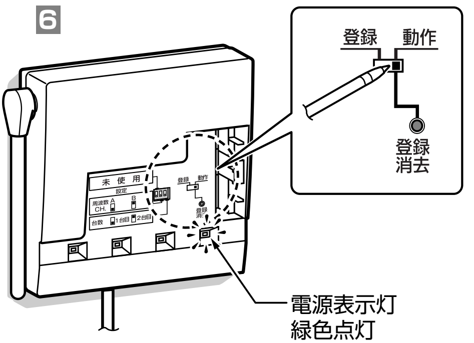


5 モード切替スイッチを登録モードにする

- 送信表示灯と電源表示灯が点滅します。
- 登録されると、受信モニターと受信確定表示灯は点滅、送信表示灯は約2秒間点灯しますので、確認してください。

注
- **登録モードにしてから登録確認ができるまで、約10秒ほどかかる場合があります。**
- **登録モードでは中継器からワイヤレススイッチに電波は出ません。**

6



6 モード切替スイッチを動作モードに戻す

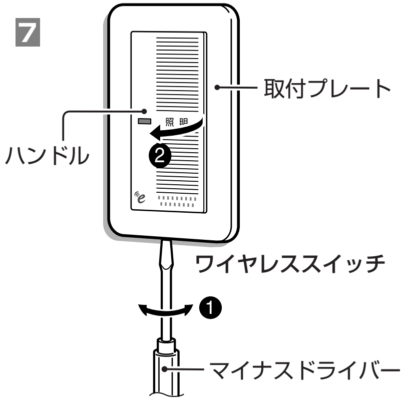
- 送信表示灯は消灯し、電源表示灯が点灯します。

注 **動作モードに戻さないと、電波を中継できません。**

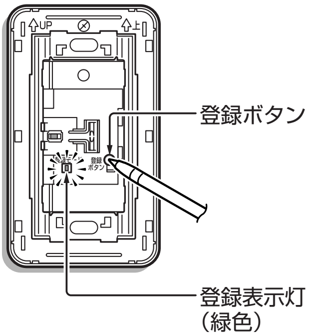
▼ 次ページにつづく

●ワイヤレスセンサー設定・登録 （WQH510Wのみ）（つづき）

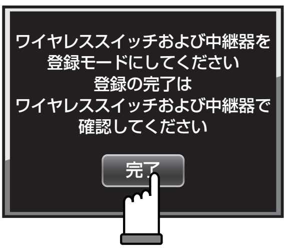
7



8



10



7 ワイヤレスイッチを登録する場合

①取付プレートをはずす

②ハンドルをはずす

注 連動する照明器具を接続し、ワイヤレススイッチのハンドルで点灯、消灯できる状態で操作してください。接続されていないと、登録できません。

8 登録ボタンを2秒以上長押しする

- 登録表示灯が点灯します。（登録モード）
- 登録されると、登録表示灯が3回点滅しますので、確認してください。

注 登録モードにしてから登録確認ができるまで、約10秒ほどかかる場合があります。

9 再度、登録ボタンを2秒以上長押しする

- 登録表示灯が消灯します。（登録モード終了）

注
- 操作しなくても約１分後に登録モードを終了します。
- 登録表示灯が消灯しないと、ワイヤレススイッチは通常の動作をしません。

10 完了 をタッチする

- 手順 2 の画面に戻ります。
- ↰戻る をタッチしてワイヤレスセンサー設定画面を表示させてください。

●電波到達の確認 （WQH510Wのみ）

●登録した各機器を実際に設置する場所付近（床の上など）に置き、電波が住まいるサポ親機に届くことを確認します。

1



1 ワイヤレスセンサー設定画面（☞ 20ページ）で 電波到達確認 をタッチする

2



2 発信器・送信器の 確認 をタッチする

●「電波確認する機器を動作させてください」が表示されます。

3



3 登録している発信器・送信器および警戒セット・解除発信器を、実際に使用する場所で動作させる

例）送信器を動作させたり、発信器の押ボタンを押す。

注 **登録しているすべての発信器・送信器および警戒セット・解除発信器で電波の到達を確認してください。**

●正常にすべての機器の電波を受信したエリアには「正常」が表示されます。
●エリア内の各機器の状態を知りたい場合はそのエリアの 詳細 をタッチしてください。
●正常に電波を受信していない機器のあるエリアには「--」が表示されます。手順 4 で機器を特定してください。

▼ 次ページにつづく

●電波到達の確認 （WQH510Wのみ）（つづき）

4
5



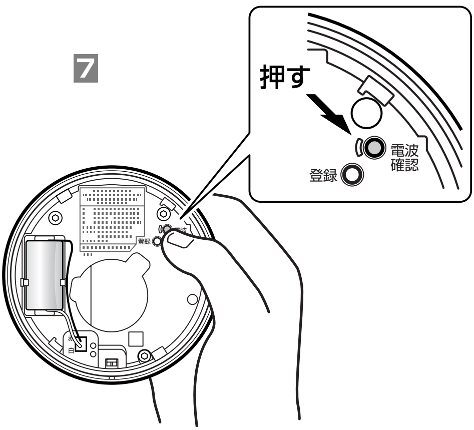
（詳細画面例）



6



7



住宅用火災警報器
（ワイヤレス連動親器）
SH32717の場合

4 すべて「正常」と表示される場合、［戻る］をタッチする

●手順 6 の画面に変わります。

「ーー」が表示されたエリアがある場合、そのエリアの［詳細］をタッチする

●タッチしたエリアの詳細画面が表示されます。

注 「ーー」と表示された発信器・送信器および警戒セット・解除発信器は使用場所を変更するか、中継器を設置・登録し、再度電波の到達を確認してください。

5 ［戻る］をタッチする

●手順 4 の画面に戻りますので、もう一度［戻る］をタッチしてください。

6

住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）を登録した場合

火災警報器の［確認］をタッチする

●「火災警報器を動作させてください」が表示されます。

7 実際に使用する場所で住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）の電波確認ボタンを押す

●「火災警報器　電波確認中」が表示されます。この画面で［中止］をタッチすると電波確認を中止します。
●電波の到達が確認されると、「火災警報器　正常です」が表示されます。

8

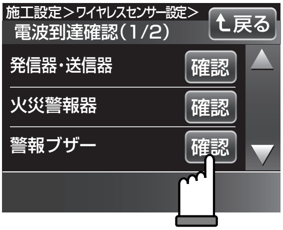


8 完了 をタッチする

●住宅用火災警報器からは「ピッ、電波チェック正常です。」と約1分間鳴ります。

（警報停止ボタンを押すと、止まります。）

9

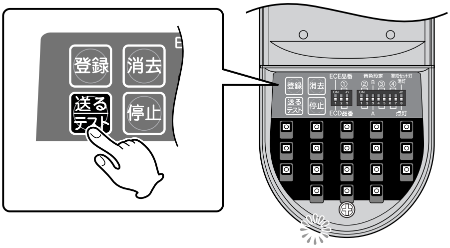


9 警報ランプ付ブザー受信器を登録した場合

警報ブザーの 確認 をタッチする

●「警報ランプ付ブザーの「送る/テスト」ボタンを3秒以上押してください　確認した後に完了ボタンを押してください」が表示されます。

10

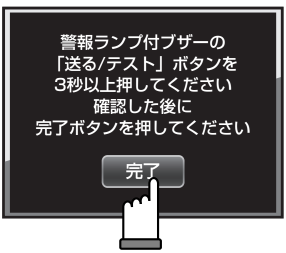


警報ランプ付ブザー受信器

10 警報ランプ付ブザー受信器の「送る/テスト」ボタンを3秒以上長押しする

●確定音「ピピピー」が鳴ったら正常です。

11

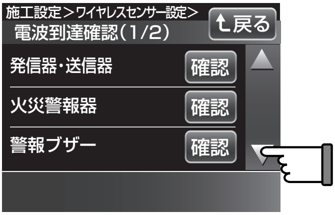


11 完了 をタッチする

●手順 9 の画面に戻ります。

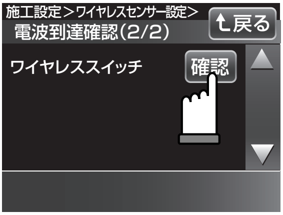
▼ 次ページにつづく

●電波到達の確認 (WQH510Wのみ)(つづき)

12


12 ワイヤレススイッチの場合

▽をタッチする

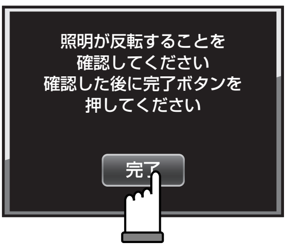
13


13 **ワイヤレススイッチの 確認 をタッチする**

●「照明が反転することを確認してください　確認した後に完了ボタンを押してください」が表示されます。

注 ワイヤレススイッチが連続消灯状態になっていると、電波到達確認はできません。

14 **照明が反転(約10秒おきに「点灯→消灯」あるいは「消灯→点灯」)することを確認する**

15


15 **完了 をタッチする**

●手順 13 の画面に戻ります。
●施工設定を終了する場合
☞10ページ

●ワイヤレスセンサー登録の消去 (WQH510Wのみ)

●発信器・送信器、警戒セット・解除発信器、中継器、住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）、ワイヤレススイッチ、および中継器（ワイヤレススイッチ用）が故障して交換が必要な場合などに、登録を消去します。

●機器を選んで登録を消去する場合は「個別消去」（下記）、一度にすべての登録を消去する場合は「全消去」（☞39ページ）を行ってください。

個別消去

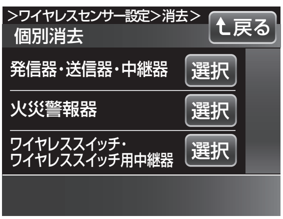
注
●個別消去では警報ランプ付ブザー受信器の登録は消去できません。
警報ランプ付ブザー受信器だけの登録を消去したい場合は、警報ランプ付ブザー受信器に付属の説明書を参照してください。
●ワイヤレススイッチと中継器（ワイヤレススイッチ用）については、下記の操作を行うと登録がすべて消去されます。特定のワイヤレススイッチまたは中継器（ワイヤレススイッチ用）だけを消去したい場合は、消去する機器で消去操作を行ってください。（親機での消去操作は必要ありません。）
●住宅用火災警報器（ワイヤレス連動型）が動作した場合や動作直後は、「消去中」の表示の後に「消去に失敗しました」が表示され、消去できない場合があります。機器の状態を確認し、しばらく待ってから再度操作してください。

1


1 ワイヤレスセンサー設定画面（☞20ページ）で 消去 をタッチする

2


2 個別消去 をタッチする

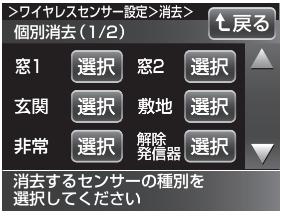
3


3 消去する機器の 選択 をタッチする

▼ 次ページにつづく

●ワイヤレスセンサー登録の消去（WQH510Wのみ）

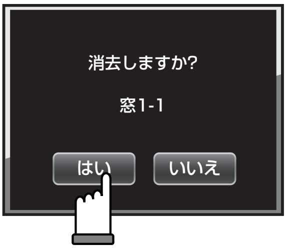
4
①



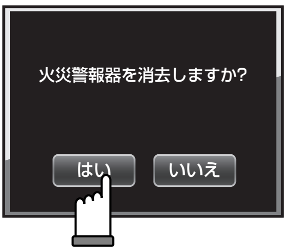
4
②



4
③



5



住宅用火災警報器の場合

4 発信器・送信器・中継器の場合

①消去する機器が登録されているセンサーの種別(エリア・用途)の 選択 をタッチする

●中継器の場合は ▽ をタッチして個別消去(2/2)画面でタッチしてください。

②消去する機器の 消去 をタッチする

③ はい をタッチする

●「消去中」が表示され、消去されると「消去しました」が表示されます。

5 住宅用火災警報器(ワイヤレス連動親器)の場合
ワイヤレススイッチ・中継器(ワイヤレススイッチ用)の場合

はい をタッチする

●「消去中」が表示され、消去されると「消去しました」が表示されます。

注 住宅用火災警報器、ワイヤレススイッチ、および中継器(ワイヤレススイッチ用)でも消去操作を行ってください。

住宅用火災警報器、ワイヤレススイッチ、および中継器(ワイヤレススイッチ用)に付属の説明書を参照してください。
住宅用火災警報器(ワイヤレス連動親器)で消去操作を行うと、ワイヤレス連動子器の登録も消去されます。

全消去

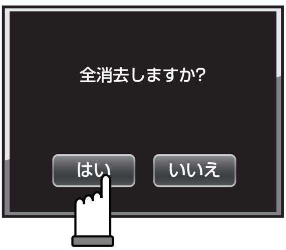
注 ●全消去を実行すると、発信器･送信器、警戒セット･解除発信器、中継器、住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）、ワイヤレススイッチ、および中継器（ワイヤレススイッチ用）の登録が一度に消去されます。
●警報ランプ付ブザー受信器の登録は消去できません。消去したい場合は、警報ランプ付ブザー受信器に付属の説明書を参照してください。

1


1 ワイヤレスセンサー設定画面（☞20ページ）で 消去 をタッチする

2


2 全消去 をタッチする

3


3 はい をタッチする

●「消去中」が表示され、消去されると「消去しました」が表示されます。

注 住宅用火災警報器、ワイヤレススイッチ、および中継器（ワイヤレススイッチ用）でも消去操作を行ってください。

（住宅用火災警報器、ワイヤレススイッチ、および中継器（ワイヤレススイッチ用）に付属の説明書を参照してください。
住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）で消去操作を行うと、ワイヤレス連動子器の登録も消去されます。）

●送信器の登録エリア変更 （WQH510Wのみ）

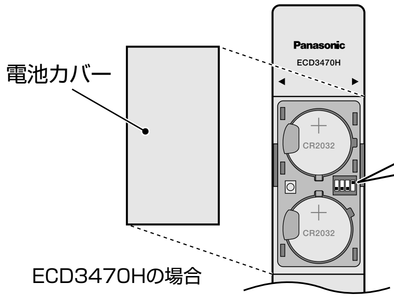
●下記の送信器は登録エリアを変更することができます。
例えば、「窓1用」に使用していた窓センサー送信器を「窓2用」に変更するときなどに操作します。

登録エリアを変更できる送信器	変更可能な登録エリア
窓センサー送信器（ECD3470A･H）（ECD3470AP･HP） 窓ガラス破壊センサー送信器（ECD2490A･H）（ECD2490AP･HP）	窓1/窓2

注 ●登録エリア変更は、住まいるサポ親機のモニター画面とガイドラインが消えている状態で行ってください。
●住まいるサポ親機への消去・再登録は必要ありません。

1 登録するエリアを変更する送信器の「エリアスイッチの設定」を変更する

①電池カバーをはずす



②エリアスイッチの設定
送信器を登録するエリア（場所）を設定します。



2 送信器の電池を入れ直す

3 ドアや窓を何度か開け閉めする

●動作確認とトラブル処置（WQH510Wのみ）

●登録・電波到達確認が終了すれば、取扱説明書にしたがって各機器の動作が正常に行われるか確認してください。
●登録・設定・動作確認時にトラブルが起きたときなど、故障かな？ と思っても、修理を依頼される前に一度下記の表で症状をご確認ください。なお、これらの処置をしても問題が解決されない場合、機器が故障していると判断された場合、および該当項目がない場合は、当社に相談してください。

発信器・送信器の登録

1. 特定の発信器・送信器が登録できない

状　態	処　置
複数の発信器・送信器のうち、特定の発信器・送信器が登録できない。	発信器・送信器ごとに確認項目が違います。「登録機器の確認」を参照し、該当する品番の処置を確認してください。☞43〜44ページ
発信器・送信器は動作（動作表示灯点灯や操作音鳴動など）するが、登録できない。	発信器・送信器の周波数チャンネルを確認し、住まいるサポ親機と異なる場合は合わせてください。（住まいるサポ親機の施工説明書、およびそれぞれの発信器・送信器の説明書を参照してください。）
発信器・送信器を移動させると登録できる。	住まいるサポ親機まで電波が届いていません。発信器・送信器を移動させるか、中継器（ECD3100）を設置してください。

2. すべての発信器・送信器が登録できない

状　態	処　置
発信器・送信器は動作（動作表示灯点灯や操作音鳴動など）するが、登録できない。	発信器・送信器の周波数チャンネルを確認し、住まいるサポ親機と異なる場合は合わせてください。（住まいるサポ親機の施工説明書、およびそれぞれの発信器・送信器の説明書を参照してください。）
発信器・送信器を動作させていないのに、住まいるサポ親機の受信モニターが点灯・点滅している。	住まいるサポ親機が周辺ノイズの影響を受けています。受信モニターが消灯する周波数チャンネルに変更してください。（住まいるサポ親機の施工説明書を参照してください。）

動作しない

1. 特定の発信器・送信器が動作しない

状　態	処　置
特定の発信器・送信器が動作しない。	発信器・送信器ごとに確認項目が違います。「登録機器の確認」を参照し、該当する品番の処置を確認してください。☞43〜44ページ

2. 特定の発信器・送信器を動作させたときに住まいるサポ親機が動作しない

状　態	処　置
発信器・送信器は動作(動作表示灯点灯や操作音鳴動など)するが、住まいるサポ親機が動作しない。	発信器・送信器の周波数チャンネルを確認し、住まいるサポ親機と異なる場合は合わせてください。
発信器・送信器を移動させると住まいるサポ親機が動作する。	住まいるサポ親機まで電波が届いていません。発信器・送信器を移動させるか、中継器(ECD3100)を設置してください。

3. どの発信器・送信器を動作させても住まいるサポ親機が動作しない

状　態	処　置
発信器・送信器は動作(動作表示灯点灯や操作音鳴動など)するが、住まいるサポ親機が動作しない。	発信器・送信器の周波数チャンネルを確認し、住まいるサポ親機と異なる場合は合わせてください。
発信器・送信器を動作させていないのに、住まいるサポ親機の受信モニターが点灯・点滅している。	住まいるサポ親機が周辺ノイズの影響を受けています。受信モニターが消灯する周波数チャンネルに変更してください。

正常に動作しない

状　態	処　置
発信器・送信器を登録できたが、電波到達確認操作で受信できない。	電波到達確認操作では住まいるサポ親機の受信レベル(感度)を下げています。実際の使用中に電波が届かない場合がありますので、発信器・送信器を移動させるか、中継器(ECD3100)を設置してください。
発信器・送信器を動作させていないのに住まいるサポ親機が動作する。	窓センサー送信器、ドアセンサー送信器、および門扉センサー送信器のマグネットが正しく取り付けられているか確認してください。

ワイヤレスセンサーの登録を消去したい

状　態	処　置
ワイヤレスセンサーの登録を消去したい。	消去操作をします。消去方法は、全消去、個別消去のパターンから選ぶことができます。☞37～39ページ

異常表示

状　態	処　置
受信モニターが常時点灯・点滅する。	住まいるサポ親機が周辺ノイズの影響を受けています。受信モニターが消灯する周波数チャンネルに変更してください。(住まいるサポ親機の施工説明書を参照してください。)
住まいるサポ親機のガイドラインが点滅する。	発信器・送信器の電池切れや故障などの可能性があります。異常内容を確認してください。(取扱説明書の「ガイドラインが赤色点滅しているときは」を参照してください。)

登録機器の確認

●ペンダント発信器（ECD2305）
●壁掛発信器（ECD2308）

状　態	処　置
押ボタンを押したときに、発信表示灯が点灯しない、または操作音「ピッ」が鳴動しない。	電池を正しく入れ直すか、交換してください。

●熱線センサー送信器（屋側用）（ECD3420A･H）（ECD3420AP･HP）

状　態	処　置
電池を入れてすぐに動作しない。	電池を入れた後、約30秒間は検知動作ができません。30秒以上経過するまでお待ちください。
一度検知するとしばらく検知しない。	一度検知した後、約10秒間は検知しません。10秒以上経過するまでお待ちください。
送信器側で音色設定Aまたは音色設定Bに設定しても、動作表示灯点灯後に音が鳴らない。	住まいるサポ親機が非警戒状態になっています。住まいるサポ親機を警戒セットまたは報知セット状態にしてください。
検知範囲内で動いても動作しない。	熱線センサーは、検知範囲内の温度変化分（3℃以上）を検知します。人体と周辺の温度差が少ない場合や、検知範囲内に障害物がある場合などは検知できません。送信器の説明書にしたがい、周辺環境を見直してください。
上記処置をしたが動作しない。	電池を正しく入れ直すか、交換してください。
検知範囲内に人がいないのに動作する。	熱線センサーは、検知範囲内の温度変化分（3℃以上）を検知します。検知範囲内に温度変化する物体や、動く物体があると動作します。送信器の説明書にしたがい、周辺環境を見直してください。

●窓センサー送信器（ECD3470A･H）（ECD3470AP･HP）
●ドアセンサー送信器（ECD3472A･H）（ECD3472AP･HP）
●門扉センサー送信器（ECD3474A･H）（ECD3474AP･HP）

状　態	処　置
住まいるサポ親機の戸締り確認ランプが点灯し、ドアや窓の開閉を検知できない。	本体用マグネットが正しく取り付けられていない可能性があります。送信器をテストモードにして、マグネットの検知範囲を確認してください。詳しくは送信器の説明書を参照してください。
上記処置をしたが動作しない。	電池を正しく入れ直すか、交換してください。

●動作確認とトラブル処置（WQH510Wのみ）（つづき）

登録機器の確認（つづき）

●警戒セット・解除発信器（ECD3320・ECD3320P）

状　態	処　置
電源ボタンを押したときに、電源表示灯が点灯しない、または操作音「ピッ」が鳴動しない。	電池を正しく入れ直すか、交換してください。

●住宅用火災警報器（ワイヤレス連動親器）（SH32717・SH22417・SH22717）

状　態	処　置
登録できない。動作しない。	電池が正しく接続されているか確認してください。
動作するが登録できない。	●住宅用火災警報器の周波数チャンネルを確認し、住まいるサポ親機と異なる場合は合わせてください。 ●住宅用火災警報器(ワイヤレス連動子器)の登録台数を確認してください。
住宅用火災警報器を移動させると登録できる。	住まいるサポ親機まで電波が届いていません。住宅用火災警報器の設置場所を変更してください。
住宅用火災警報器から「ピッピッ、電波が届きません」と鳴る。	●登録済みの住宅用火災警報器（連動子器）の電池を抜いていないか確認してください。 ●住まいるサポ親機の電源スイッチやブレーカーが切れていないか確認してください。 ●周辺ノイズの影響を受けています。受信モニターが消灯する周波数チャンネルに変更してください。

●警報ランプ付ブザー受信器（ECD6130K）

状　態	処　置
電源表示灯が点灯しない。動作しない。	電源を入れてください。
警報ランプ付ブザー受信器は動作するが、登録できない。	警報ランプ付ブザー受信器の周波数チャンネルを確認し、住まいるサポ親機と異なる場合は合わせてください。
動作したり、動作しなかったりする。	警報ランプ付ブザー受信器まで電波が届いていません。中継器（ECD3100）を設置してください。

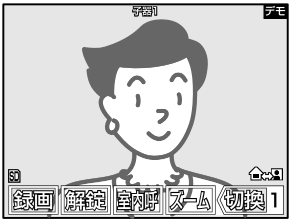
●ワイヤレススイッチ（WTE5203W）

状　態	処　置
動作表示ランプが点灯しない。登録モードにできない。	照明器具を接続してください。 接続しないとワイヤレススイッチは動作しません。
住まいるサポ親機から操作したときに照明が点灯したり、点灯しなかったりする。	電波が届きにくくなっています。 中継器（WQH9100）を設置してください。

●デモモード

●展示会・店頭で動作確認する際に、通話時のハウリングをさせないように「デモモード」を設定することができます。

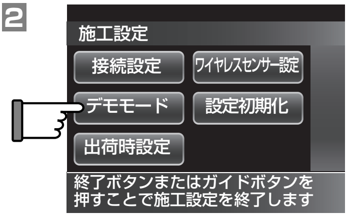
注 通常は使用しないでください。
デモモードで使用すると映像は映し出しますが、通話できません。



デモモードに設定すると、
モニター画面には、
デモ と表示されます。

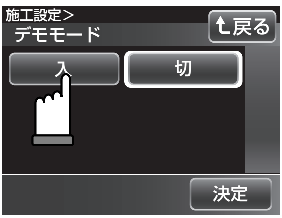
施工設定画面

2

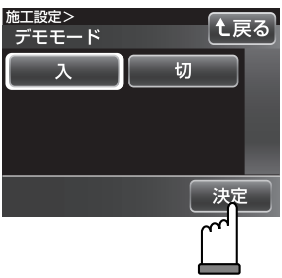


WQH510Wの場合

3



4



1 施工設定画面を表示させる

☞ 9～10ページ

2 デモモード をタッチする

3 入 をタッチする

●デモモードを解除するときは 切 をタッチしてください。

4 決定 をタッチする

●デモモードが設定され、施工設定画面に変わります。

●設定初期化

●「ワイヤレスセンサー設定」（WQH510Wのみ）以外の各設定を初期化して、工場出荷時設定に戻します。（ワイヤレスセンサー登録は消去されません。）

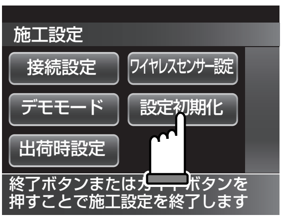
注 **●「時刻設定」、「ズーム初期位置設定」、「センサーカメラ検知エリア設定」、および「ワイヤレスセンサー設定」以外の「機能設定」「拡張設定」「施工設定」の各設定が出荷時設定に戻ります。**

（「時刻設定」と「ズーム初期位置設定」「センサーカメラ検知エリア設定」については、取扱説明書の「機能・拡張設定について」を参照してください。）

●「センサーカメラ検知エリア設定」を出荷時状態に戻したい場合は、「センサーカメラ検知エリア初期化」を行ってください。 取扱説明書の「機能・拡張設定について」を参照してください。

施工設定画面

2



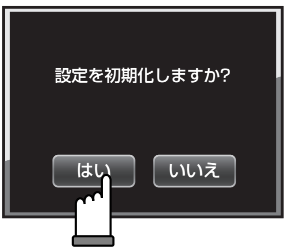
WQH510Wの場合

1 施工設定画面を表示させる

☞ 9～10ページ

2 設定初期化 をタッチする

3



3 はい をタッチする

●初期化が始まり「初期化中」が表示されます。終わると「設定を初期化しました」が表示され、約5秒後に施工設定画面に変わります。

●いいえ をタッチすると、手順 2 の画面に戻ります。

●出荷時設定

●「ワイヤレスセンサー設定」（WQH510Wのみ）を含む各設定を工場出荷時状態に戻します。（ワイヤレスセンサー登録も消去されます。）

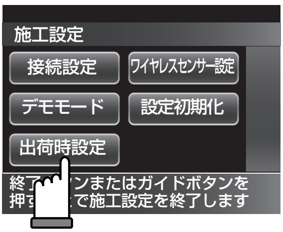
注 **●「時刻設定」、「ズーム初期位置設定」、「センサーカメラ検知エリア設定」以外の「機能設定」「拡張設定」「施工設定」の各設定が出荷時設定に戻ります。**

（「時刻設定」と「ズーム初期位置設定」「センサーカメラ検知エリア設定」については、取扱説明書の「機能・拡張設定について」を参照してください。）

●「センサーカメラ検知エリア設定」を出荷時状態に戻したい場合は、「センサーカメラ検知エリア初期化」を行ってください。 取扱説明書の「機能・拡張設定について」を参照してください。

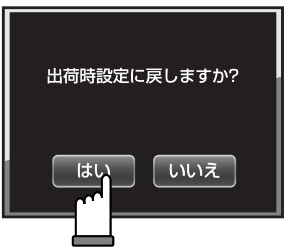
施工設定画面

2



WQH510Wの場合

3



1 施工設定画面を表示させる
☞ 9～10ページ

2 出荷時設定 をタッチする

3 はい をタッチする

●出荷時設定が始まり「消去中」が表示されます。終わると「出荷時設定に戻しました」が表示され、約5秒後に施工設定画面に変わります。

●いいえ を選択すると、手順 2 の画面に戻ります。

注 **住宅用火災警報器（ワイヤレス連動型）が動作した場合や動作直後は、「消去中」の表示の後に「消去に失敗しました」が表示され、ワイヤレスセンサーの登録が消去できない場合があります。（その他の各設定は工場出荷時状態に戻ります。）機器の状態を確認し、しばらく待ってから再度操作してください。**

●設定状態シート

●設定後、お客様の控えのため、設定状態を書き込んでお渡しください。

注 ●室内機番号設定は重複して設定できません。
各室内機番号に合わせて設定してください。
●副親機、通話副親機については本体裏面の設定スイッチで設定してください。

〔室内機1〕：親機

（☑を記入してください。）

設定項目	設定状態	
外部入力設定	□ コール(出荷時)	□ 警報
電気錠設定 電気錠1	□ あり	□ なし(出荷時)
電気錠設定 電気錠2	□ あり	□ なし(出荷時)
子器1 設定	□ 警報表示 あり	□ 警報表示 なし(出荷時)
	□ センサーカメラ連動 なし(出荷時)	
	□ センサーカメラ連動 1	□ センサーカメラ連動 2
	□ センサーカメラ連動 3	□ センサーカメラ連動 4
子器2 設定	□ カメラ設定 あり(出荷時)	□ カメラ設定 なし
	□ センサーカメラ連動 なし(出荷時)	
	□ センサーカメラ連動 1	□ センサーカメラ連動 2
	□ センサーカメラ連動 3	□ センサーカメラ連動 4
子器3 設定	□ カメラ設定 あり(出荷時)	□ カメラ設定 なし
	□ センサーカメラ連動 なし(出荷時)	
	□ センサーカメラ連動 1	□ センサーカメラ連動 2
	□ センサーカメラ連動 3	□ センサーカメラ連動 4
デモモード	□ 入	□ 切(出荷時)

〔室内機2〕
副親機

（☑を記入してください。）

設定項目	設定状態			
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

通話副親機

（☑を記入してください。）

設定項目	設定状態			
子器1 設定	□ 子 器 呼 出　なし	□ 子 器 呼 出　あり(出荷時)		
子器2 設定	□ 子 器 呼 出　なし	□ 子 器 呼 出　あり(出荷時)		
子器3 設定	□ 子 器 呼 出　なし	□ 子 器 呼 出　あり(出荷時)		
室内呼設定	□ グループA+B(出荷時)	□ グループA	□ グループB	
トークバック設定	□ 入(出荷時)	□ 切		
HA端子(電気錠)操作設定 (WQH571Wのみ)	□ なし	□ あり(出荷時)		
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

〔室内機3〕
副親機

（☑を記入してください。）

設定項目	設定状態			
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

通話副親機

（☑を記入してください。）

設定項目	設定状態			
子器1 設定	□ 子 器 呼 出　なし	□ 子 器 呼 出　あり(出荷時)		
子器2 設定	□ 子 器 呼 出　なし	□ 子 器 呼 出　あり(出荷時)		
子器3 設定	□ 子 器 呼 出　なし	□ 子 器 呼 出　あり(出荷時)		
室内呼設定	□ グループA+B(出荷時)	□ グループA	□ グループB	
トークバック設定	□ 入(出荷時)	□ 切		
HA端子(電気錠)操作設定 (WQH571Wのみ)	□ なし	□ あり(出荷時)		
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

▼次ページにつづく

●設定状態シート （つづき）

〔室内機4〕

副親機

（☑ を記入してください。）

設定項目	設定状態			
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

通話副親機

（☑ を記入してください。）

設定項目	設定状態			
子器1 設定	□ 子 器 呼 出 なし	□ 子 器 呼 出 あり(出荷時)		
子器2 設定	□ 子 器 呼 出 なし	□ 子 器 呼 出 あり(出荷時)		
子器3 設定	□ 子 器 呼 出 なし	□ 子 器 呼 出 あり(出荷時)		
室内呼設定	□ グループA+B(出荷時)	□ グループA	□ グループB	
トークバック設定	□ 入(出荷時)	□ 切		
HA端子(電気錠)操作設定(WQH571Wのみ)	□ なし	□ あり(出荷時)		
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

〔室内機5〕

副親機

（☑ を記入してください。）

設定項目	設定状態			
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

通話副親機

（☑ を記入してください。）

設定項目	設定状態			
子器1 設定	□ 子 器 呼 出 なし	□ 子 器 呼 出 あり(出荷時)		
子器2 設定	□ 子 器 呼 出 なし	□ 子 器 呼 出 あり(出荷時)		
子器3 設定	□ 子 器 呼 出 なし	□ 子 器 呼 出 あり(出荷時)		
室内呼設定	□ グループA+B(出荷時)	□ グループA	□ グループB	
トークバック設定	□ 入(出荷時)	□ 切		
HA端子(電気錠)操作設定(WQH571Wのみ)	□ なし	□ あり(出荷時)		
室内機番号設定	□ 室内機番号2(出荷時)	□ 室内機番号3	□ 室内機番号4	□ 室内機番号5
終端スイッチ	□ 入側	□ 切側(出荷時)		

●登録設定シート（WQH510Wの場合）

発信器・送信器登録設定シート

エリア	登録番号	発信器・送信器の品番	設置場所
(例) 玄関	1	ECD3472A	玄関 [設置場所が特定できるように記入してください。※例:2階の**東側窓** など]

▼次ページにつづく

●登録設定シート（WQH510Wの場合）（つづき）

発信器・送信器登録設定シート（つづき）

エリア	登録番号	発信器・ 送信器の品番	設置場所

警戒セット・解除発信器登録設定シート

（所有者の欄には“お父さん”など、その警戒セット・解除発信器を所持している人を書き込んでください。）

使用台数	所　有　者
1台目	
2台目	
3台目	
4台目	
5台目	
6台目	
7台目	

MEMO

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 0120-283338 FAX 0120-551626

8A3 810 00003　M0309-21111A